

キラキラ

3月号

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:59 平成19年3月15日

つぶやきサロン



“お時”の桜の下で(2月20日)



連載のコラム「つぶやきサロン」は
今月から表紙に移りました。

寄稿：「清張の会」事務局長・上田喜久雄さん

“お時” 桜

「清張の会」は、松本清張を愛する人、関心のある人たちが交流を深め、松本清張が残した業績を広く市民に普及させることを目的に1999年に発足しました。会員は現在1087名で全国に散らばっています。

会では会報及び会誌の発行、講演会、生誕祭などの実施、また映画の上映会、他の文化団体との交流、その他、会員の希望する行事を行っています。

昨年5月13日、香椎駅周辺の区画整理事業で駅舎が無くなることを聞き「お別れ会」をしました。

国鉄香椎駅、香椎海岸は1957年2月から1年間にわたって、「旅」という雑誌に連載された松本清張の「点と線」の舞台に使われました。

小説は今流行の官製談合をもみ消すために仕組まれた役人と女中の情死事件です。1957年1月20日、夕方7時20分、安田を乗せた日航機が板付空港に着陸、同じ7時45分、お時さんと亮子を乗せた急行「筑

紫」が博多駅に到着します。9時24分、佐山と亮子が国鉄香椎駅に下車。9時35分、安田とお時さんが西鉄香椎駅に下車し、お時さんは言います。「ずいぶん、寂しい所ね。」4人は香椎海岸の岩場へと向かいそこで…。

現在、当時の舞台の面影を残しているのは旧駅舎の横に咲いた桜の樹のみとなりました。

今年2月20日、香椎の地を訪れ、西鉄関係者、福岡市都市整備局の方々に、「『点と線』の記念として桜の木を残すことはできないものか」との申し入れを行いました。

応対された西鉄香椎駅の米倉さん、また福岡市都市整備局の青木さんも「多くの市民の皆さんから同じ意見をいただいています。私たちも何とか残せないものかと専門家と協議しています。」との返事でした。

この度の香椎訪問は、改めて「点と線」が市民の心に深く宿っていることを知らされたうれしい一日でした。追記：3月24日(土)花見を桜の木の下で計画しています。

サポートセンターの日 第64回・NPO活動発表会

..... 2007/2/26

今回は「私たちの住むまちを知ろう！」をテーマに、2団体に活動発表をしていただきました。

小倉ロールケーキ研究会

会長 前田 和美さん

マスコットキャラクター
「くるる」



©浅香圭/スタジオコラソ

小倉ロールケーキ研究会はロールケーキを通じて北九州・小倉のまちおこしを図ろうと、2004年に発足した会です。発足のきっかけは、「北九州と言えば“コレ”というお菓子をあまり思いつかない。だったら私たちでつくろう！」という軽い気持ちからでした。

なぜロールケーキかという、小倉が起点の長崎街道が「シュガーロード」と呼ばれ、その街道沿いには菓子文化が発達していたこと、そしてロールケーキはどんな年代の方でも楽しめるということが大きな魅力だったからです。

会のメンバーは、甘いものが好きな約20名が中心です。主な活動として、自腹でロールケーキを持ち寄る「食べくらべ会」があります。「利き酒」形式で食べくらべ、そのデータをホームページやパンフレットに掲載しています。最近ではロールケーキの種類も増え、まだすべてを食べつくせていません。

2005年2月にはオリジナルロールケーキ第一弾として「小倉たけのこロール」を、2006年3月には新北九州空港開港記念の「空とぶチョコバナナ」「つ

いたっちゃ」を市内の子どもたちのアイデアをもとにお店の協力で開発、販売しました。また、2005年11月には、北九州モノレール20周年記念「小倉ロールケーキ列車」を運行しました。大盛況で、多くの方が活動に興味を持ってくださることを実感しました。

2006年11月には、“楽しむだけでなくお菓子文化の勉強もしよう！”をコンセプトに「シュガーロードサミット」も開催しました。

これまでの活動がマスコミにも取り上げられたことや、同様の活動が他都市にはないことで、県外からの問合せも増えています。今後は、「食べくらべ会」を東京方面からのツアーコースの一つとして開催する予定です。

活動をする上で大切にしていることは、「やりたいときに、やりたいことを、やれる人がすることです。活動は楽しみながらでないと長続きしません。「ロールケーキ」を通じた活動が、まちおこしにつながってほしいと思っています。



学園&地域交流ネットワーク

世話人副代表 蒔田 加代さん
ゆめ広場部会長 服部 祐充子さん



学園&地域交流ネットワークのコンセプトは『ひとりではできないことも、みんなつながればできる』です。学園と地域の情報交換や多面的な交流を図ることを目的に活動しています。



折尾は学園都市で学生が多く、また折尾駅は九州で4番目に多い乗降客があるのに、これまで「情報交換や交流」の場がなかったことが、活動を始めたきっかけです。

2004年に会を設立し、「フレスタコラボ」イベントを開催、2005年には、地域の団体情報を掲載した「データハンドブック」を作成し、「ひとつぼてん」イベントを開催しました。

2006年4月に、念願の『交流拠点・ゆめ広場』を折尾駅前のオリオンプラザ1階に開設しました。

お金や人など何もなかった中でのスタートでしたが、テーブルや椅子、パソコンなどが、皆様のご好意で準備ができ、想いの大きさを感じています。

民設民営で資金面は苦しいですが、寄付をして下さった方に「フレスタバッジ」を記念に差し上げたりして運営しています。

折尾駅付近には、休憩場所やベンチ、おむつ替えのできる場所もありませんでしたので、日頃は地域の方が気軽に集える「多世代や国際交流の場所」となっています。また、さまざまな講座や交流イベント、バスハイクなども開催しています。

現在は、ゆめ広場部、人にやさしいまちづくり部、若い人部の3つの部会に分かれて活動をしています。

今後は折尾駅周辺の開発を機会に折尾の特性や歴史を生かしたユニバーサルデザインの街づくり、“スローライフ・スローフード”や“環境”“フェアトレード”をキーワードにしたコミュニティビジネスも展開していきたいと思っています。

★ ロゴマークの『フレスタ』は、「フレンドリー&スター」の造語です。「学園と地域がお互いに手を取り合い交流を深め、笑顔と輝きのある仲間作りをしよう！」という願いをこめています。





情報のひろば

イベント・ボランティア

青年海外協力隊募集

開発途上国の人々のために、自分の持っている技術や経験を活かしてみたい。そうした強い意志をお持ちの方、現地の人々と同じ言葉話し、ともに生活・協働をしながら、開発途上国の国造りのために協力してみませんか。

●募集期間：4月10日（火）～5月25日（金）

●協力隊について知りたい方のために

—募集説明会日程—

- 4月 9日（月） 小倉KMMビル
- 4月16日（月）24日（火）5月8日（火）
アクロス福岡
- 4月18日（水） 久留米商工会館
- 5月12日（土） JICA九州

●OB・OGと話してみたい方のために

—応募相談会日程—

- 4月14日（土） 北九州国際交流協会
- 4月20日（金） アクロス福岡
- 4月25日（水） 久留米商工会館
- 5月16日（水） アクロス福岡



【問合せ】

特定非営利活動法人九州海外協力協会

〒812-0011

博多区博多駅前3-28-4陣内ビル2F

TEL 092-415-6536

FAX 092-415-6518

E-mail ngogshuint@joca-kyushu.or.jp

<http://www.joca-kyushu.or.jp/>

第2回北九州市民サミット2007

～つながれ100万人の1歩!～

昨年開催した北九州市民サミットでは、自律的・自発的なまちづくり活動を一人ひとりが担っていくことを確認しました。その声をつなげて今年も「北九州市民サミット2007」を開催します。

北九州市の、各分野における様々な市民活動が第三者からどのように見られ、必要とされているか、また、参加したい市民がまず、一步を踏み出せる活動と出会える場としてプレゼンテーションを行い、提案や応援金を受けられる機会をつくります。

●日時：4月14日（土）13:00～17:00

●会場：門司赤煉瓦プレイス（門司区大里本町）

●参加費：500円（応援金）

●問合せ：北九州市民サミット2007実行委員会

TEL 090-3733-3363（岡本）

E-mail haru2020@jcom.home.ne.jp

北九州市立医療センターボランティア募集

緩和ケア病棟でボランティアを始めてみませんか。

●活動時間：平日10時～11時、14時～16時の間
でご都合の良い曜日、時間帯。

●活動内容：花壇の手入れ、ファミリーキッチンの整理
整頓、行事・ベッドサイドのお手伝いなど

●対象者：年齢性別は不問・健康な方 10名程度

●条件：当院が行うボランティア養成講座（全講座）の
受講が可能な方

●講座日時：4月12日・19日・5月10日・24日
（全4回・全て木曜日・15時から1時間程度）

●講座会場：医療センター別館6階・603号室

●問合せ：北九州市立医療センター 総看護師長室

TEL 093-541-1831（内線3311）

助成金

2007年・全労災地域貢献助成

★環境分野★

全労済では人びとが助け合って地域の環境を守る活動を支援します。助成対象団体は国内を主たる活動の場とするNPO法人、市民団体等です。

★対象となる活動：地域の自然環境を守る活動、循環型社会を作るための活動、地域の自然や環境を学ぶための活動

★助成総額：3000万円（上限）

①一般助成 1団体30万円（上限）

②特別助成 1団体100万円（上限）

★応募期間：3月27日（火）～4月10日（火）

★問合せ

特定非営利活動法人地球と未来の環境基金（EFF）

全労災地域貢献助成事業事務局〈環境分野〉

TEL 03-5298-6644

FAX 03-5298-6635

E-mail grant@eco-future.net

<http://www.zenrosai.or.jp/zenrosai/topics/2007/070215.php>

★子ども分野★

全労済では子どもの健やかな育ちを支える活動を対象に支援します。助成対象団体は国内を主たる活動の場とするNPO法人、市民団体等です。

★対象となる活動：親子の居場所づくりなど子育てを支援する場の活動や、健やかな育ちを支える場の活動

★助成総額：2000万円

①一般助成 1団体30万円（上限）

②特別助成 1団体100万円（上限）

★応募期間：3月27日（火）～4月10日（火）

★問合せ

社団法人日本フィランソロピー協会

全労災地域貢献助成事業事務局〈子ども分野〉

TEL 03-5205-7580

FAX 03-5205-7585

E-mail grant@philanthropy.or.jp

<http://www.zenrosai.or.jp/zenrosai/topics/2007/070215.php>

NPO法人の申請・認証状況

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成19年2月28日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	221	209	—

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成19年1月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	29,373	27,832	236
【福岡県】	1,036	983	1
内閣府	2,677	2,425	102
全国計	32,050	30,257	338

最近認証された特定非営利活動法人

- 特定非営利活動法人
心の修練教育院ハートクリーニング
(2月14日認証)
- NPO法人エンゲージ
(2月14日認証)

キラキラちゃんクイズ!

キラキラちゃんはどこだ?



答え: 2

インフォメーション

- ★3/15 (木)、4/5 (木)、4/19 (木) 10:00～16:00
「県の出張相談・申請受付」
(問合せ先: 要予約福岡県生活労働部生活文化課 TEL092-631-4411)
- ★3/15 (木) 18:30～20:30
「NPOセミナー～入門コース～」 (問合せ先: 市民活動サポートセンター)
- ★3/21 (水・祝) 13:00～16:00
「コミュニティビジネス特別相談日」 (問合せ先: 市民活動サポートセンター)
- ★3/22 (木) 19:00～21:00
「地域通貨勉強会」 (問合せ先: 市民活動サポートセンター)
- ★3/26 (月) 18:30～20:00
「3月サポートセンターの日『未来ある子どもたちを守るために』」
(問合せ先: 市民活動サポートセンター)
- ★4/23 (月) 18:00～20:00
「NPO税務相談会」 (問合せ先: 要予約市民活動サポートセンター)

「休館日」・・・3/29 (木) 4/26 (木)

北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
祝日 13:00～17:00
- ◆ミーティングコーナー …パーティションで仕切った無料の会議室。
※要予約。
- ◆掲示板スペース …団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◇利用時間◇

月曜日～土曜日 《10:00～21:00》

日曜日・祝日 《10:00～17:00》

編集後記

梅を見に行きました。散りかけていましたが、とてもよい香りがしていました。

家の花壇に水仙の花がひっそりと咲いていました。早速、花瓶に飾りました。

もう春です。私も新しい歩みに向けて準備をしないと!

この3年間の年月が鮮やかに蘇ります。卒業間近の学生のような…。今、そんな心境です。 By.アンジー